



薩摩留学前の酒井忠篤(2列目中央)と旧家臣たち(明治3年)



酒井家庄内入部400年

酒井家庄内入部四〇〇年記念プレ事業

松ヶ岡開墾一五〇年記念歴史講座

# 新政府から見た 明治初年の庄内士族たちの動向

先着順  
定員150名  
入場無料

SHONAI  
400年から学ぶ庄内  
SHORAI  
みんなでつなごう将来

<https://sakai400th.jp/>

明治5年(1872)より庄内士族たちが始めた松ヶ岡の開墾事業は、大久保利通や三条実美などの政府高官が視察に訪れるなど、明治新政府内からその動向が注目されていました。

一方で、明治7年(1874)より農民たちの過納金返納訴訟一件(ワッパ騒動)は激化し、さらに下野して鹿児島に戻った西郷隆盛との繋がりを継続していく状況に新政府は庄内士族への警戒を強めていきます。

そういった当時の庄内を取り巻く状況について、幕末維新史研究の第一人者である宮地正人氏より講演していただきます。

## ■講師

# みやちまさと 宮地正人氏

(東京大学名誉教授・元国立歴史民俗博物館館長)

■日時 令和3年 11月27日(土)

13:30~(開場13:00) 15:30終了予定

■会場 出羽庄内国際村ホール  
(鶴岡市伊勢原町8-32)

## ■申込み・お問い合わせ

- ・鶴岡市教育委員会社会教育課 (TEL 0235-57-4868 / FAX 0235-57-4886)
- ・鶴岡市郷土資料館 (TEL 0235-25-5014)
- ・申し込み応募フォーム(右のQRコードから)

※申込者氏名・住所・電話番号(連絡先)をお伝え下さい。



■主催 酒井家庄内入部400年記念事業実行委員会  
歴史文化部会(事務局:鶴岡市教育委員会社会教育課)  
鶴岡市郷土資料館

## 新型コロナウイルス感染予防対策にご協力ください

- ・マスクの着用をお願いします。
- ・受付にて検温、手指消毒を実施し、氏名、連絡先をご記入いただけます。
- ・せき等の風邪症状や体温37.5度以上の発熱、その他体調がすぐれない方は、来場をご遠慮いただけます。

※新型コロナウイルス感染症の感染状況(発生状況)によっては、イベントを中止または規模を縮小して開催する場合があります。